

第24回 神奈川県剣道祭 募集要項

1 目的	神奈川県下支部の高段者を対象として、日頃の修練の成果を披露すると共に、生涯剣道を目指して技術の向上を図り剣道の振興に寄与することを目的とする。				
2 日時	令和8年3月1日	午前の部受付 開会式 午前の部試合開始 午後の部受付 午後の部試合開始	9時～9時25分 9時30分 10時15分 12時30～12時55分 13時（予定）		
3 会場	神奈川県立武道館				
4 主催 後援	一般社団法人 神奈川県剣道連盟 神奈川県スポーツ協会・神奈川新聞社・tvk（予定）				
5 種目	午前の部 午後の部	個人試合（男女の区別は行わない） 「五段の部」 「六段の部」 「七段の部」 「八段の部」			
6 参加資格	神奈川県剣道連盟の会員であること（個人会員を含む）。 該当段位（五段・六段・七段・八段）であること。				
7 試合方法	試合は全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則による。 試合時間は3分、3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする（出場者数により試合時間が変更する場合があります）。				
8 表彰	優秀選手選考委員が優秀選手を選考し、表彰する。				
9 会場係員	支部係員派遣依頼なし（当初の予定から変更して、横浜桐蔭大学にご協力いただけることになりました）。				
10 参加料	一人1,000円（個人では振込まず、支部でまとめて振込願います）				

- 11 申込方法
- ・ゆうちょ銀行から振込む場合（通信欄に内訳を記載してください）
口座記号番号 00280-6-145455
口座名称 大会委員会神奈川県剣道連盟
(タイカイイインカイカナガワケンケンドウレンメイ)
 - ・ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む場合
店名（店番）029（ゼロニキュウ）店（029）
預金番号 当座 0145455
- 入金を証明するものと申込書を事務局までメールにて申し込みしてください。
申込なしの場合でも、なしと記載し、申込書を送付してください。
- 12 申込締切日 令和8年1月30日（金）12時厳守
- 13 キャンセル 規定 申込後、出場を辞退する場合は令和8年1月30日（金）の申込締め切り前であれば支部経由で全額返金します。
- 14 注意事項 この大会はポイントが加算されますのでポイントカードを持参ください。
組み合わせは主催者が行います。
当日欠席の場合は審判主任が組合せを行います。
出場選手は所属支部名の名札を垂につけてください
この大会は自由に観覧可能です。
主催者は、医師を配置しますが応急手当以外の責任は負いません
主催者は、傷害保険に加入します（疾病等には適用されません、ご注意ください）。
- 15 撮影等
- 大会における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という）の取扱いについては、次のとおりとします
- ・主催者は大会のビデオ撮影等並びに撮影映像等を大会ホームページ上に掲載することがあります 掲載を希望しない場合は主催者にご連絡ください
 - ・大会の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止します。ただし、主催者から許諾を得て行う場合はこの限りではありません
 - ・大会の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること
 - ・大会の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと ただし、主催者から許諾を得て行う場合はこの限りではありません

以上

【剣道用具の取り扱いについて】

大会・予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

(1)竹刀については次の事項を遵守すること。

●竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より 8 cm のちくとう部対角直径値)は、表 1、表 2 および図のとおりとする。

●ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

(2)小手については次の事項を遵守すること。

●小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の 1/2 以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。

●小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が 2.5 cm 以内である。

(3)面については次の事項を遵守すること。

●面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4)剣道着については次の事項を遵守すること。

●剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れるこ)

表1 竹刀の基準 (一刀の場合)

	対象	中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下
重さ	男性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくどう 最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくどう 最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上

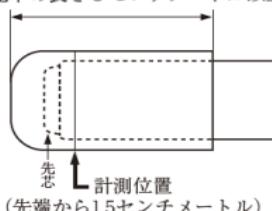
表2 竹刀の基準 (二刀の場合)

	対象	大学生・一般	
		大刀	小刀
長さ	男女共通	114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男性	440グラム以上	280～300グラム
	女性	400グラム以上	250～280グラム
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上
		ちくどう 最小直径	20ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上
		ちくどう 最小直径	19ミリメートル以上

図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ 5 センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>

先端から 8 センチメートル

